

「バスの乗り方教室」実施報告

1 主 旨

マイカー社会の進展に伴い、バスの乗車経験がなく、乗り降りの仕方を知らない児童が増えています。このため、総合学習の一環として、公共交通であるバスに親しみ、バスへの理解と関心を高めるとともに、ボランティア意識と交通安全意識の高揚を図るために、バスの乗り方教室を開催しました。平成28年度は7月に実施した大田小学校に引き続き、2校目の実施となりました。

2 実施日

平成28年10月31日（月）午前10時から午後0時20分まで

- | | | | |
|------|----------|-----------|--------|
| (1組) | 午前10時 | ～午前10時30分 | 内輪差と死角 |
| | 午前10時30分 | ～午前11時40分 | 乗車体験 |
| (2組) | 午前10時40分 | ～午前11時10分 | 内輪差と死角 |
| | 午前11時10分 | ～午前11時20分 | 乗車体験 |
| (3組) | 午前11時10分 | ～午前11時40分 | 内輪差と死角 |
| | 午前11時40分 | ～午前11時50分 | 乗車体験 |
| (4組) | 午前11時40分 | ～午後0時10分 | 内輪差と死角 |
| | 午後0時10分 | ～午後0時20分 | 乗車体験 |
| (5組) | 午前11時40分 | ～午後0時10分 | 内輪差と死角 |
| | 午後0時10分 | ～午後0時20分 | 乗車体験 |

3 開催場所

富木島小学校（東海市大田町細田）

4 参加者

富木島小学校2年生144名、教職員7名、知多乗合株式会社職員2名、東海市職員2名

5 主 催

東海市地域公共交通会議

6 実施企業

知多乗合株式会社

7 内 容

(1) 交通安全教育

ア バスの死角

- ・実際に運転席へ乗り込むことで、前方の死角について認識する。
- ・ミラーで死角を確認できるが、見落とす可能性があることを認識する。

イ バスの内輪差

- ・ハンドルをきることにより、バスの側面に置いたカラーコーンが巻き込まれる様子を実体験する。

(2) バスの乗り方教室

ア 模擬運行（次のポイントを確認しながら乗車体験）

- ・乗車した後はすみやかに着席すること。
- ・満席の時は、手すりや棒をしっかりと握ること。
- ・急ブレーキ等に備え、深く着席すること。
- ・降車時の仕方（運転手への知らせ方）
※間違えたときは、運転手に知らせること。
- ・降車時は、バスのドアが開くまで、席を離れないこと。

イ 運賃の確認

- ・乗車時に整理券を取り、運賃表にて運賃を確認する。

